配布先:安全技術応用研究会 会員各位 発行:2019年4月18日

第 36 回関西月例会 安全技術応用研究会 承認 確認 確認 議事録 企画運営委員会 関西月例会
釜谷

日 時 : 2019年4月5日 13:00~17:30

場 所 : IDEC 株式会社 大阪本社

出席者 : 11 名 (法人会員:6 社(7 名)、個人会員:3 名、オブザーバ参加:1 名)

1. 報告事項

●定例報告

1) 第311回東京月例会の情報共有

- ・第311回月例会議事録に従って、説明・情報共有を行った。
- 2) 最新情報トピックスについての補足
 - ・特になし
- 3) 企画運営委員会補足
 - ・特になし

●報告

- 1) リスクアセスメント委員会報告
 - ・東京月例会で行われた説明がなされ、情報交換・意見交換を行った。
 - ・討議の中で、以下意見が出た。
 - 図面だけを見てリスクアセスメントを行う際に、実際の完成品をイメージできずに危険源を見落としてしまうことがある。危険源の同定をしやすくなるように、危険源(可動部など)は図面上で色分けするなどの工夫をした方がいいのではないか?
 - 「暴露」という言葉が、現場の作業者には伝わりにくいことがあるので、別の適した言葉 はないか?

2. 研究テーマ報告

- 1)「最新規格動向」
- ・東京月例会で行われた説明がなされ、情報交換・意見交換を行った。
- ・配線要求に関する各社の現状を情報交換・意見交換を行った。
- 2) 「各種安全(労働安全、機械安全、製品安全 等)の体系的な考え方についての提案」
- ・「市場」と「安全対象」をパラメータに、「製品安全」、「労働安全」、「機械安全」、 「消費者生活用製品安全」、「作業安全」を体系的にまとめようとしたが、 参加メンバー間の意見・認識を合わせることができなかった。
- 「市場」と「リスク軽減対象」をパラメータにして、再度まとめ直すことにする。

3) 討議テーマ「定常作業と非定常作業について」

・自動生産設備、鉄鋼生産設備、化学設備などでの定常・非定常の区分分けの違いが説明され、 情報共有・意見交換を行った。

3. 関西月例会の討議事項

・トライアル的に WEB 会議での参加の導入を試みた。資料の共有など、課題を改善するようにする。

4. その他

1) 関西月例会説明資料

資料番号	資料名
311-2-1	第9回RA委員会報告
311-3-1	安全規格動向
	*アンケート:質問 機械の電気装置に対する要求、接地系統

2) 月例会開催予定

東京月例会: 4月19日(金) 10:00~ 品川区(きゅりあん)
 関西月例会: 5月10日(金) 13:00~ 新大阪(IDEC 本社)

以上